

AJA HDR Image Analyzer 12G リリースノート - v3.0

Software for HDR Image Analyzer

全般

このソフトウェア v3.0 では、マルチチャンネル信号の解析、NDI 接続対応、SDI ソースにエンベデッドされた Dolby Vision メタデータの検出や、ネイティブ ARRI LogC4 対応、8K フォーマット対応の改善などが含まれています。詳細については、下記を参照ください。

機能および設定のガイドラインについては、インストラクション & オペレーションガイド (ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com のサポートページでご確認いただけます。

またアップデートの際は、本リリースノート下部に記載の手順を参照ください。

v3.0 での修正、変更および改善事項

- ・新機能：最大 4 系統の 4K/UltraHD マルチチャンネル信号の解析に対応
- ・新機能：NDI 接続対応
 - ・最大 4 系統の 4K/UltraHD 60p まで解析に対応
 - ・フル NDI (NDI High Bandwidth) に対応
 - ・インターレース信号フォーマットには非対応
- ・新機能：SDI ソースにエンベデッドされた Dolby Vision 動的メタデータの検出および表示
 - ・L1 Min、Mid、Max の値を NIT ラインとして波形に表示
 - ・L1 メタデータの明るさの許容範囲外については、無視できるように最も明るいピクセルのパーセンテージとして特定可能
 - ・解読可能なテキストとしてメタデータを表示するよう、新たにDolby Vision メタデータツールを追加
- ・新機能：ネイティブ ARRI LogC4 WideGamut4 色域の解析に対応
- ・新たに以下の 8K フォーマットへの対応を追加：
 - ・8K 2SI/SQD クアッドリンク YCbCr (最大 60 fps)
 - ・8K 2SI/SQD クアッドリンク RGB (最大 30 fps)
 - ・8K デュアルリンク YCbCr (最大 30 fps)
- ・オプション設定で、オーディオの最大ピーク値を表示する機能 (Audio Infinite Peak Hold) を追加
- ・720p フォーマットの信号解析時においても全ての解析画面を使用
- ・より設定しやすくできるよう、NIT リファレンスラインを最大 3 つまで追加

- ・ Pixel Picker モードにおいて、10 進数のコード値で計算した結果を表示するモード (Decimal mode) を追加
- ・ オプションで Y (輝度) 値のみを表示する機能を追加
- ・ RGB 4:4:4 モード時のリーガルレンジへの対応を追加
- ・ ハイフレームレートのタイムコード (50/59.94) への対応を追加
- ・ ログ機能を改善
- ・ Web GUI を更新
- ・ 直近のアップデートされたバージョンの HDR Image Analyzer 12G ハードウェアへの対応を追加
- ・ 注記：SDI 端子は、現状入力のみ (出力には非対応)

使用上の注記

- ・ ご使用時には、別途キーボード、マウスおよびディスプレイが必要です。最適な結果を得るために、UltraHD 対応の Display Port モニターのご使用をお勧めします。
- ・ HDR Analyzer 搭載グラフィックカードの Display Port は、お好きなポートをご使用頂けます。

ソフトウェアアップデート時の配慮事項

- ・ HDR Image Analyzer 12G ソフトウェア v2.0 から v3.0 のアップデートは、大幅な変更になります。
- ・ 今回のアップデートでは、以下の事項も含まれます：
 - ・ NVIDIA GPU ドライバーのアップデート
 - ・ Corvid 44 12G ドライバーのアップデート
 - ・ AJA NTV2 SDK のアップデート
 - ・ WebUI の入れ替え
- ・ 更新時には設定内容は保存されませんので、アップデート後に再設定をお願いします。
- ・ 最新版のソフトウェアは、以下の AJA Web サイトから入手可能です：
<https://www.aja-jp.com/component/jdownloads/category/111-hdr-img-analyz?Itemid=-1>
- ・ HDR Image Analyzer 12G ソフトウェア v3.0 へのアップデート手順は以下の通りです：
 1. 上記の URL より最新版ソフトウェアの zip ファイルをダウンロードし、解凍ソフトを使って解凍してください。解凍後、フォルダ内の .ajas ファイルを USB スティックメモリにコピーしてください。
 2. HDR Image Analyzer 12G 本体のネットワーク接続を外してください。
 3. HDR Image Analyzer 12G を 2 回再起動し、いずれも UI が正常に表示されるよう確認してください。
 4. USB スティックメモリを HDR Image Analyzer 12G 筐体背面にある USB ポートに挿してください。
 5. HDR Image Analyzer 12G のメニューで Help > Update Analyzer をクリックしてください。
 6. USB スティックメモリ内の .ajas ファイルを選択し、"Select File" をクリックしてください。
 7. UI 画面に表示される案内に従って、手順を進めてください：
 - ・ 注：インストールには最大 20 分程度の時間がかかりますので、その間は本体の電源を落としたりアップデートを中断しないようお気をつけください。

- ・また、アップデート作業の間は何度か再起動が実行されます。
8. アップデート作業が完了し HDR Image Analyzer 12G がシャットダウンされた後、改めて本体を起動してください。

ソフトウェアダウングレード時の配慮事項

- ・HDR Image Analyzer 12G ソフトウェア v2.0 へダウングレードする必要は基本的には無いですが、AJA サポート側からどうしても必要と勧められた場合には、ダウンロードの導入手順として下記を参照ください。
- ・HDR Image Analyzer 12G ソフトウェア v3.0 から v2.0 へのダウングレード時には、イメージ解析ソフトウェアのダウングレードおよび設定内容や、LUT ファイルやスクリーンショットといったファイルが削除されますが、ソフトウェア v3.0 で適用された新しい NVIDIA ドライバーや AJA NTV2 SDK およびその内容は保持されます。
- ・ソフトウェア v2.0 は、以下の AJA Web サイトから入手可能です：
<https://www.aja-jp.com/component/jdownloads/category/111-hdr-img-analyz?Itemid=-1>
- ・HDR Image Analyzer 12G ソフトウェア v2.0 へのダウングレード手順は以下の通りです：
 1. 上記の URL よりソフトウェア v2.0 の zip ファイルをダウンロードし、解凍ソフトを使って解凍してください。解凍後、フォルダ内の .ajas ファイルを USB スティックメモリにコピーしてください。
 2. USB スティックメモリを HDR Image Analyzer 12G 筐体背面にある USB ポートに挿してください。
 3. HDR Image Analyzer 12G のメニューで Help > Update Analyzer をクリックしてください。
 4. USB スティックメモリ内の .ajas ファイルを選択し、“Select File” をクリックしてください。
 5. UI 画面に表示される案内に従って、手順を進めてください：
 - ・注：インストールには最大 10 分程度の時間がかかりますので、その間は本体の電源を落としたりアップデートを中断しないようお気をつけください。

既知の問題、制限事項および注記

全般

- ・HDR Analyzer 搭載グラフィックカードの Display Port は、お好きなポートをご使用頂けます。全てのポートは同じ解像度/フレームレートになります。
- ・リモートデスクトップで使用される場合は、HDR Image Analyzer の GUI は必ず “SDR” に設定してください。
- ・ドメイン名およびホスト名を変更された際には、システムの再起動を必ず実施してください。
- ・NDI 入力信号のフレームレートおよび/または解像度の変更は、自動的に認識されない場合もあります。その場合は、アプリケーションを再起動することで正しく認識されるようになります。
- ・NDI 入力信号として、インターレースフォーマットは対応していません。
- ・SDI 入力信号の認識がうまくいかない場合や問題がある場合は、“Auto Detect” 設定を一度外して再度選択すると、正しく認識されるようになります。